

UiPath Process Mining インストールガイド

2021.10LTS 対応版

免責事項

本ガイドには以下の免責事項が適用されます。

- 本ガイドの内容は 2021 年 12 月現在の情報であり、下記の製品リリースに基づいています。
 UiPath Process Mining 2021.10
- 本資料は情報提供及び弊社製品の利用をご検討いただくことを目的とするものです。目的外のご利用はご遠慮く ださい。
- 本資料に記載されている情報については、弊社では細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性又は妥当性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている情報は、参考情報として提供されるものであり何らの法的拘束力を有するものではありません。最終的な契約条件等は、当事者間で有効に締結される契約において確定されます。
- ・本資料に関する一切の権利は弊社に帰属します。本資料に関する著作権は、弊社又はその他の権利者に帰属しており、著作権法その他の法令で保護されています。本資料において又は別途弊社により明示的に許諾されている場合を除き、著作権者及びその他の権利者の許諾を得ることなく、本資料を使用、複製、改変、転載等行うことは、著作権法により禁止されております。また、本資料で使用される会社名、製品の商品名及びロゴマークは、弊社、そのグループ会社、又はそれぞれの権利者に帰属している商標又は登録商標です。権利者の許諾を得ることなくこれらを使用することは法令により禁止されておりますので、事前に弊社にご連絡の上許諾を得ていただくようお願いいたします。
- 本資料に記載されている情報は、現状有姿で提供されるものであり、想定とは異なる結果をもたらしうる様々なリ スクや不確実性を含むことがあります。また、本資料の情報は最新でない場合があります。
- 本資料の使用に関し弊社はいかなる責任も負いません。弊社は、本資料の情報を最新の情報にアップデートし、 又は改訂するいかなる義務も負いません。



変更履歴

リリース日	バージョン	著者	説明
2020/08/07	1.0	Hiroaki Mishima (UiPath)	20.4FTS 対応
2021/12/23	2.0	Wu Hui (UiPath)	21.10LTS 対応



内容

免責事項.	
変更履歴.	
1. はじめ(ະ5
1-2-1.	アプリケーションのアーキテクチャ6
1-2-2.	システムアーキテクチャ6
1-2-3.	コンポーネントリスト7
2. Proce	ss Mining の要件
2-1-1.	推奨システム要件
2-1-2.	スクリーンサイズと解像度8
2-1-3.	Web ブラウザー
2-3-1.	ライセンス10
2-3-2.	Windows Server10
3. Proce	ss Mining サーバーのインストール11
4. Proce	ss Mining のライセンス登録28
5. Proce	ss Mining の初期設定
5-1-1.	AllowHTTPFor パラメータ34
5-1-2.	SessionTimeout パラメータ35
5-2-1.	ローカルリポジトリの設定
5-2-2.	Github リポジトリの設定
5-4-1.	ファイアウォールの設定40
5-4-2.	SSL化
6. 付録1	: IIS の設定
7. 付録2	2 : バージョンアップ
7-1-1.	パッケージのダウンロード58
7-1-2.	Build のアップロード



4



このガイドは、UiPath Process Mining 2021.10の構築に必要とされる要件、On-premises または Public Cloud の 仮想マシンなどの IaaS 環境にインストールする手順、推奨される初期設定などを解説しています。

1-1. 本ガイドの前提事項

本ガイドに記載された内容は下記の事項を前提としています:

- 使用している Windows Server OS は Windows Server 2019 です。
- インストールしている UiPath Process Mining のバージョンは 2021.10 です。
- 使用している Web ブラウザーは主に Google Chrome ですが、説明のために一部で Microsoft Edge のスクリー ンショットが含まれます。
- 対象読者には以下の知識を有していることを前提としています。
 - 利用するオペレーティングシステム(Windows Server)の操作方法についての一般的な知識
 - TCP/IP ネットワークについての一般的な知識
 - IIS についての一般的な知識

本ガイドは Web ガイドと整合性を取るよう細心の注意を払っておりますが、万が一内容に矛盾がある際は Web ガイドの 内容をご参照ください。また内容は予告なく不定期で変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

1-2. UiPath Process Mining について

UiPath Process Mining は IT システムがストアしているデータ(ログ、データベース内の情報など)から業務プロセスの可 視化を行い、現状の業務プロセスや課題の把握、問題のあるプロセスの特定、課題に対する原因の分析を実現する製品で す。UiPath Process Mining はデータに基づいた事実を提供するため、主観による情報ではなく、業務プロセスで発生して いる事実を把握することができます。





1-2-1. アプリケーションのアーキテクチャ

下図で、UiPath Process Miningの概念要素とデータの流れを示しています。



- UiPath Process Mining は内部でインメモリデータベースを持っており、アルゴリズムによりアクセスされるすべてのデー タが格納されます。
- TRACY はプロセス図の最適なレイアウトのためのアルゴリズムです。
- AppOne は業務プロセスや業務課題の可視化、原因の分析、監視に役立つ情報を提供する汎用的なテンプレート です。
- Git は共同開発したアウトプット(ダッシュボード、加工されたインプットデータなど)を格納するために使用されます。
- R および Python は機械学習との統合に使用されます。

1-2-2. システムアーキテクチャ

下図に、UiPath Process Mining Platform のシステムアーキテクチャを示します。Windows Server 2012 R2 以降を 実行しているサーバーにインストールする必要があります。インターネットインフォメーションサービス(IIS)は、UiPath Process Mining がローカルマシン、イントラネット、またはインターネットからアクセス可能であることを確認するために使用され ます。ディスパッチャー(英: Dispatcher)である Node.js は、リクエストを満たす Platform の正しいビルドを生成するため に使用されます。これはデータサーバーと Platform の双方と通信します。





- データサーバーは Platform またはコマンドプロンプトなどを介して、Platform がデータセットを生成するためのインターフェースを提供します。
- UiPath Process Mining Platform は、Superadmin とエンドユーザーの2種類のインスタンスをサポートしています。デフォルトでは、両インスタンスのセッションは、一定の非アクティブ期間が経過するとタイムアウトとなります。セッションはPlatformの実行可能ファイルを実行しているインスタンスごとに生成されます。Superadmin インスタンスは、エンドユーザーインスタンスとは異なるビルドを使用できます。多くの場合、開発に使用する新しいビルドになります。

1-2-3. コンポーネントリスト

UiPath Process Mining Platform は、次のコンポーネントと依存関係にあります。これらはビルドパッケージに含まれています。

- IIS ノード: Process Mining Platform はカスタムバージョンの iisnode を使用して、相対パスも許可します。
- IIS 用の Microsoft URL Rewrite Module 2.0
- Microsoft Visual C++再頒布可能パッケージ
- Node.js
- SQLite データベース





UiPath Process Mining の要件について紹介します。

2-1. ハードウェア要件

2-1-1. 推奨システム要件

実際に必要なリソースは、データ量や同時利用ユーザー数、利用方法によって異なります。以下は、一般的に使用される仕様またはサーバー構成の組み合わせの概要です。大規模構成(下記の Large サイズ)から開始し、必要に応じてスケールアップまたはスケールダウンすることをお勧めします。デモ環境の場合は、より小さいサイズを選択するようにします。

また、サイズ毎の推奨ハードウェア要件は下記の表の通りです。Small サイズは UiPath Process Mining の動作検証に利用できる性能であり、分析や開発を検証するに足る性能を発揮できない可能性があります。

サイズ	CPU コア数 (※1)	メモリ[GB](※2)	ストレージ[GB](※3)
Small	4	32	250
Medium	8	64	500
Large	16	128	2000
Premium	48	1024	6000

(※1) コア数に加えて、Process Mining のパフォーマンスに強く影響を与える動作周波数が優れた CPU の利用が推奨されます。CPU 使用率は、同時ユーザーの数によって異なります。各ユーザーは、最大で 1 つのコアのみを使用します。少なくとも 2 つのコアが推奨されるため、シングルユーザーは常に 1 つのコアを最大限に利用できます。

(※2) メモリ使用量は、アプリケーション毎のデータ量と同時利用ユーザー数に依存します。

(※3) ストレージは読み取り速度が高速なデバイスの選択をお勧めします。ディスクは OS、Process Mining Platform、 データ、およびキャッシュファイルに対して十分な大きさである必要があります。Process Mining Platform は最低でも 1GB 程度を使用します。

<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-hardware-</u> and-software-requirements#production-and-development-environments
- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-hardware-</u> and-software-requirements#minimum-system-requirements

2-1-2. スクリーンサイズと解像度

エンドユーザーの場合、サポートされる最小解像度は1366x768 ですが、1920x1080 が推奨されます。AppOne 開発者の場合、サポートされる最小解像度は1920x1080 ですが、より高い解像度をお勧めします。Process Mining Platform は単一のブラウザウィンドウに制限されていることにも注意してください。



<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-hardware-</u> and-software-requirements#screen-size-and-resolution

2-1-3. Web ブラウザー

UiPath Process Mining にアクセスする Web ブラウザーとして、下記がサポートされています:

- Microsoft Edge
- Google Chrome (推奨)
- Mozilla Firefox

21.10 バージョンから上記 Web ブラウザーは最新版と最新より一つ前のバージョンのみがサポートされております。Web ブラウ ザーは常に最新バージョンに更新することを強くお勧めします。特に、開発には最新バージョンの Google Chrome を使用す ることをお勧めします。v2020.6 以降、Internet Explorer 11 はサポートされませんのでご注意ください。

<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-hardware-</u> and-software-requirements#web-browsers

2-2. ソフトウェア要件

UiPath Process Mining Platform は 64-bit プログラムであり、 **64-bit 版 OS が必要**です。本番環境では、次の OS がサポートされています。

- Windows Server 2019 (推奨)
- Windows Server 2016
- Windows Server 2012 R2

Windows Server は定期的に更新して、重要なコンポーネントの最新バージョンを入手しておきましょう。

<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-hardware-</u> and-software-requirements#server-os



2-3. インストール前提要件

2-3-1. ライセンス

UiPath Process Mining またはそのコンポーネントのいずれかをインストールする場合は、環境にアクセスする必要があり、 UiPath Process Mining ライセンスが必要です。UiPath Process Mining の担当者にご相談ください。

2-3-2. Windows Server

Windows Server 2012R2 より新しい、かつ最新版の OS のクリーンインストールを使用することをお勧めします。本番環 境では、シングルスレッドのパフォーマンスが高い CPU、ストレージ用の SSD、十分な RAM(1,000,000 データレコードの 場合は最小 32 GB)の使用をお勧めします。

<文献>

https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-installation



 UiPath Process Mining

 3.

 Process Mining サーバーのインストール

本章では UiPath Process Mining のインストール方法について説明します。

3-1. インストールパッケージのダウンロード

次の手順に従って、インストールパッケージを取得し、インストールの準備をします。

#	アクション
1	UiPath Process Mining のインストーラーを取得したい場合は、弊社または製品の販売元パートナー各社までお問
	い合わせください。

UiPath Process Mining をインストールする前に、インストールパッケージをサーバーヘコピーする必要があります。

#	アクション				
2	Process Mining	g Platform のディレクトリ(例えば、C:¥	{processmining) を	を作成します。以後、このディ	レクト
	リを <platfor< b=""></platfor<>	MDIR>と呼びます。			
	PC >	Windows (C:) >	v ©	Windows (C:)の検索	
		名前 ^	更新日時	種類	
	*	📜 inetpub	2021/12/09 7:07	ファイル フォルダー	
		Packages	2021/12/09 6:20	ファイル フォルダー	
	*	PerfLogs	2021/11/05 2:59	ファイル フォルダー	
	Я	processmining	2021/12/09 12:13	ファイル フォルダー	
	*	Program Files	2021/12/09 9:40	ファイル フォルダー	
		📕 Program Files (x86)	2021/12/09 9:40	ファイル フォルダー	
		Windows	2021/12/09 7:07	ファイル フォルダー	
		WindowsAzure	2021/12/09 6:13	ファイル フォルダー	
		📕 ユーザー	2021/12/09 6:14	ファイル フォルダー	
3	<platforme< th=""><th>DIR>¥builds ディレクトリを作成します。 PC 》 Windows (C:) 》 processmining 》</th><th>× Ŭ</th><th>processminingの検索</th><th></th></platforme<>	DIR>¥builds ディレクトリを作成します。 PC 》 Windows (C:) 》 processmining 》	× Ŭ	processminingの検索	
		名前	更新日時	種類	
	גי י	🖕 📜 builds	2021/12/09 10:42	ファイル フォルダー	
4	インストールパッケ・ して、 [すべて展開	ージを <platformdir>¥builds</platformdir> ∃](T)] を選択します。	ディレクトリに配置します。	インストールパッケージを右く	フリック



	C > Windows (C:) > processmining > builds >	~ U	buildsの検索
	名前	更新日時	種類
	UiPathProcessMining-21.10.1	2021/12/09 10:37	ファイル フォルダー
	🖲 magnaview	2021/12/09 10:42	Windows バッチ ファイル
	processgold	2021/12/09 10:42	Windows バッチ ファイル
	UiPathProcessMining-21.10.1.active.marker	2021/12/09 10:42	MARKER ファイル
	UiPathProcessMining-21.10.1	2021/12/09 6:38	圧縮 (zip 形式) フォル
	web.config	2021/12/09 10:42	CONFIG ファイル
			×
	🔶 📲 圧縮 (ZIP 形式) フォルダーの展開) d
	展開先の選択とファイルの展開		d Ri
	ファイルを下のフォルダーに展開する(F):		
	C:¥processmining¥builds¥UiPathProcessMining-	·21.10.1	参照(R)
	✓ 完了時に展開されたファイルを表示する(H)		
			展開(E) キャンセル
ミ開すると 1.10.1	こ、目動的にチティレクトリ(例えば、 <pla)が作成されます。以後、この子ディレクトリを<</pla 	\TFORMDIR>¥比 <extractdir></extractdir>	ouilds¥UiPathProcess! ・と呼びます。解凍前のインス

<文献>

https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-installation



3-2. IIS の有効化

UiPath Process Mining Platform をインストールする前に、Web サーバー(IIS)を用意して、必要な役割とコンポーネントをインストールする必要があります。次の手順に従って、Platform のインストール用に Windows Server を準備します。

#	アクション			
1	Windows Server マシンをご用意ください。サーバーにログインし、 サーバーマネージャー を開きます。			
	 ▲ サーバーマネージャー・ダッシュボード ・② Ⅰ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●			
	役割とサーバー グループ ②割の窓:1 サーバー グループの数:1 サーバーの会計数:1 アイル サービスと記憶域 サービス イベント パワオーマンス BPA 結果 1 ① 日ーカル サーバー 1 ① 管理状態 イベント サービス パワオーマンス BPA 結果 ① 管理状態 イベント サービス パワオーマンス BPA 結果 ① 1 ① 管理状態 イベント サービス パワオーマンス BPA 結果			
	[管理(M)]メニューで、[役割と機能の追加]をクリックします。			
3	[インストールの種類]と[サーバーの選択]はデフォルト設定のままで [次へ(<u>N</u>)>] をクリックします。 [サーバ ・ の手順で、 Web サーバー(IIS) を有効にします。			



	눰 役割と機能の追加ウィザード		– 🗆 ×
	サーバーの役割の	D選択	対象サーバー pm-iis
	開始する前に	選択したサーバーにインストールする役割を 1 つ以上選択します。	
	インストールの種類	役割	説明
	サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 結果	 Active Directory Certificate Services Active Directory Domain Services Active Directory Lightweight Directory Services Active Directory Rights Management Services Device Health Attestation DHCP Server Fax Server ▶ IF File and Storage Services (1/12 個をインストール済み) Host Guardian Service Hyper-V Network Controller Network Policy and Access Services Print and Document Services Remote Access Remote Desktop Services Volume Activation Services Web Server (IS) 	Web Server (IIS) provides a reliable, manageable, and scalable Web application infrastructure.
		Windows Deployment Services	
		< 前へ(<u>P</u>) 次へ(N) > インストール(1) キャンセル
		 、役割と機能の追加ウィザード Web Server (IIS) に必要な機能を追加しますか? この機能を管理するには次のツールが必要ですが、同じサーバーにイン: る必要はありません。 《 Web Server (IIS) 《 Management Tools [ツール] IIS Management Console 《 管理ツールを含める (存在する場合) 很能の追加 很能の追加	× ストールす
4	[機能]、[Web サーバーの役割 ページで [インストール(<u>I</u>)] をク!	(IIS)] - [役割サービス]はデフォルト設ว ゆクして、インストールを開始します。インス	定で [次へ(<u>N</u>)>] をクリックします。 [確認] ↓トールが正常に完了したことを確認して、
	፲ ምጋሌ ፲ ፌን ንእን በዋ ል የ		



インストールの進行状況	ロ × 対象サーバー pm-iis
開始する前に インストールの塗頂 フーバーの選択 フーバーの役割 機能 Web ワーバーの役割 (IIS) 役割ワービス インストールの塗頂状況の表示 (1) 環範のインストール 丁ーバーの役割 (IIS) Management Tools IIS Management Tools	
Web Server Common HTTP Features Default Document Directory Browsing HTTP Errors Static Content Health and Diagnostics HTTP Logging Performance Static Content Compression Security Request Filtering	
このウイザードを閉じても、実行中の処理が中断されることはありません。処理の進行状況を表 ページを再度難いたりするには、コマンドパーの[通知]をクリックし、「タスクの詳細]をクリックし 構成設定のエクスポート	示したり、この ます。 キャンセル

3-3. Process Mining のインストール

次のステップで UiPath Process Mining をインストールします。





3	<extractdir>¥install¥databases \hbar<platfor< th=""><th>MDIR>にコピーします。</th></platfor<></extractdir>	MDIR>にコピーします。
	→ PC → Windows (C:) → processmining →	▼ ⑦ processminingの検索
	■ > > ▲ 名前 ● ●	種類 サイズ
	builds 2020/07/22 13:	96 ファイルフォルダー
	databases 2020/07/22 13:: processgold.lic 2020/07/22 10:-	22 ファイル ノオルター 15 LIC ファイル 1KB
4	CPLATFORMDIR>を右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックレ、 [クロパティ(R)]をクリックレス	します。 はこクリックします。 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次
	ii. [場所(L)]をクリックし、ローカルマシンを場所として選択 iii. [選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):]テ [名前の確認(C)]をクリックします。 ユーザー または グループの選択 オブジェクトの種類の選択(S): ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ ブリンシバル 場所の指定(E): [m-iis] 選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E): [m-iis¥IIS LUSRS] 単細設定(A)	UK 447000 12010 UK CK 47700 12010 UK CK 47700 100 100 100 100 100 100 100 100 100
	IIS_IUSRS の前にホスト名が付いていること(<ホスト名) ドプロンプトの hostname コマンドで確認できます。	>¥IIS_IUSRS)を確認します。ホスト名はコマン



	<pre>Microsoft Windows [Version 10.0.17763.1339] (c) 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved. C:\Users\mishimabr>bostname</pre>
	pm-iis
	OK をクリックします。
5	[グループ名またはユーザー名(G):]リストで IIS_IUSRS(<ホスト名>¥ IIS_IUSRS)を選択します。[アクセ ス許可(P): IIS_IUSRS]リストのフル コントロール行で、[許可]をオンにします。
	processmining 0.77セス許可 × セキュリティ オブジェクト名: C¥processmining カルーブ名表たはユーザー名(G): 線 (G): 線 CREATOR OWNER 線 線 SysTEM (G): (G): 線 SysTEM (G): (G): 線 CREATOR OWNER (G): (G): 線 SysTEM (G): (G): (B): USRS(pm-iis¥ldministrators) (G): (G): (B): USRS(pm-iis¥lis_IUSRS) (G): (G): (B): USRS(pm-iis¥lis_IUSRS) (G): (G): (B): USRS (F): (F): (D): (G): (G): (G): (B): (G): </th
	[OK] ボタンを数回クリックして、すべての変更を適用し、プロパティのウィンドウを閉じます。
	木設定に不備があろと LliPath Process Mining Platform のインフトール後のライセンフ付与ができかいかどの車
	象が発生する場合があります。
4	<extractdir>¥install 配下の下記のパッケージをインストールします:</extractdir>
	- IISHUUE-IUII-VU.2.10-X04-IIIVU.IIISI





<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-</u> installation#setting-up-windows-server



3-4. IIS のコンフィグレーション

次のステップで IIS をコンフィグレーションします。





ユーザーの異なる複数	タインストールの場合:	
右側のパネルで「詳紙	田設定…] をクリックします。	
- • [ID] に移動し、[A	- ApplicationPoolIdentity]の横にある「…]をクリックします。	
 「カスタム アカウント」] オプションを選択します。	
 ● [設定…] をクリック 	リ、フーザーの資格情報を入力します。	
 [OK] をかいかしま。 	a (2 回)	
を [[0](] を))) 08 接続		
 ● ● ■ ■		
✓ - ● ProcessMiningJP (ProcessMin - ② アプリケーション プール	このヘーシでは、アノリケーションノールの一覧を表示および管理することができます。アノリケーションノールはソーカーノロセムに関連付けられ、1つるアプリケーションを分離させます。	以上のアノリケーン
>-💽 サイト	フイルター: ▼ 葉 検索(G) ~ ↓ すべて表示(A) グルーブ化: グルーブル: グルーブル:	
	② DefaultAppPool 開始済 v4.0 統合 ApplicationPoold 1	
	Processmining Multimedia Multimedia PrjUr-japy ブールの追加 アゴUr-japy ブールの追加 アゴUr-japy ブールの第三体の設定	
	▶ 開始	
	 停止 ジリサイクル 	
	○ 基本設定 104 (20) の設定	
	19747/A087定 詳細設定	
	名前の変更 × 削除	
	アブリケーションの表示	
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)	詳細設定	? ×
接続 え - 🗔 🖄 😡	アプリケーション プール キューの長さ 1000	^
→ スタートページ	このページでは、アブリケーション ブールの一覧 マネージ パイプライン モード Integrated	
アプリケーション プール	「「」 るアプリケーションを分離させます。 名前 processmining	
> · 💽 サイト	ノルシラー: ・ ・ CPU 名前 状態 Ne ブロセッサ関係の有効化 False	
	@ DefaultAppPool 開始済 v4. プロセッサ関係マスク 4294967295 プロセッサ関係マスク 4294967295 プロセッサ関係マスク (64 ビット版) 4294967295	
	() processmining 開始済 v4, 制限(%)	
	制限面网 (分) 5 制限動作 NoAction	
	✓ プロセスモデル ID ApplicationPoolIdentity	
	Pingの有効化 True Ping問題(秒) 30	
	Ping 最大応答時間 (秒) 90 アパリ タイアウト 1954	
	アイドル サイムア プレッ理1FF Terminate アイドル 状態の タイムアウト (分) 20	
	シャットダウンの制限時間(秒) 90 ID	~
all (man-t-	[identityType, username, password] アプリケーション ブールが、Appl	ication Pool
- 詳細設定	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? × 操作	ication Pool
詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? × 1000 へ Integrated	ication Pool ーション ブールの ーション ブールの
詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? × 1000 * Integrated * OnDemand * 1.1 つ以上のアブリケーションを含み、異な ************************************	ication Pool ーション プールの ーション プールの
 詳細設定 キューの長さ マネージ パイプライン モード 開始モード 名前 CPU 	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? 1000 Integrated OnDemand processmining	ーション ブールの ーション ブールの ーション ブールの
詳細設定 ↓ キューの長さ マネージパイプライン モード 開始モード 名前 ◆ CPU ・ アプリケーション プール ID	1000 ▲ 1000 ▲ Integrated ▲ OnDemand ▲ processmining ● ? × ? × ? × ② アブリケーションを含み、異な ⑦ ● ⑦ ● ? × ? ×	-ション ブールの -ション ブールの -ション ブール -ション ブール
詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 マオージパイプラインモード 開始モード 名前 マブリケーション ブール ID レレーイン アカウント(B):	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? × 1000 ↑ Integrated ↑ OnDemand ▶ processmining ? ? × 資格情報の設定 ? 2 ユーザー名(U):	ication Pool -ション ブールの -ション ブールの - ション ブール ・ × - ノール
詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 ✓ CPU アプリケーション ブール ID ○ ビルトイン アカウント(8): ApplicationPoolIdentity	I000 ▲ 1000 ▲ Integrated ▲ OnDemand ▲ processmining ↓ ? × 資格情報の設定 ? ユーザー名(U): □	-ション ブールの -ション ブールの -ション ブールの × ブールの
 詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 CPU アプリケーション ブール ID ビルトイン アカウント(B): ApplicationPoolIdentity カスタム アカウント(C): 	1000 ↑ 1000 ↑ Integrated ↑ 0nDemand ↓ processmining ↓ ? × 資格情報の設定 ? ユーザー名(U): ↓ /(スワード(P): ↓	-ション ブールの -ション ブールの -ション ブール・ × × Ţ-ルの E
 詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 ✓ CPU アプリケーションブール ID ビルトインアカウント(B): ApplicationPoolIdentity ● カスタムアカウント(C): 	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? ※ 1000 ● Integrated ● OnDemand ● processmining ● ? × 資格情報の設定 ? ユーザー名(U): ● パスワード(P): ● 設定(S) パスワードの確認入力(C):	ication Pool -ションブールの -ションブールの × ブールの こ ・ ジョンブール・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ションブールの
詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 マン・ジパイプラインモード 開始モード 名前 Y CPU アブリケーションプール ID O ビルトイン アカウント(B): Application PoolIdentity 	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? × 1000 ^ Integrated ^ OnDemand > processmining > ? × 資格情報の設定 ? ユーザー名(U): //スワードの確認入力(C): がスワードの確認入力(C): //スワードの確認入力(C):	ication Pool -ションブールの -ションブールの × ブールの こ… の表示
 詳細設定 キューの長さ マネージパイプラインモード 開始モード 名前 ✓ CPU アプリケーションブール ID ビルトインアカウント(B): ApplicationPoolIdentity ● カスタムアカウント(C): 	[identityType, username, password] アブリケーション ブールが、Appl ? ※ 1000 ● Integrated ● OnDemand ● processmining ● ? × 資格情報の設定 ? ユーザー名(U): ● 「パスワードの確認入力(C): ●	ication Pool -ションブールの -ションブールの ンブール ン デールの た



- [定期的な間隔] チェックボックスをオフにします。
- [特定の時間] チェックボックスをオンにします。
- テキスト ボックスに「02:00」と入力します。

他の時間でも問題ありませんが、ログインしているすべてのユーザーがその時間にはログアウトするということを頭に 入れておいてください。

接続 マー 2 8 マー 2 マー 2 8 マー 2 8 マー 2 8 マー 2 マー 2 8 マー 2 マー 2	です。 アプリケ このページでは、アプリ・ 付けられ、1つ以上の	ーション ブ ケーション ブール アプリケーションダ	ール	いで管理することができます。 ガリケーションを公理させます。	アブリケーション ブールはワーカー	- プロセスに関連	操作 アプリケーション プー アプリケーション プー 設定…
● アブリケーション ブール ・ ● サイト > ● Default Web Site > ● processmining	7(ルター: 名前 ② DefaultAppPoo ③ processmining	 ・ ・	≥ Ø、 其 4 9 7 , ▼ 検索(G) → .Net CLR / (v4.0 v4.0	(1) 「ションを万種ととなる。 (2) すべて表示(A) 「グル-マネージドパイプライン … (抗合 (抗合	ブ化: グルーブ化なし ID ApplicationPoolIdentity ApplicationPoolIdentity	・ アプリケーション 1 1	 アプリケ-ションプ・ 開始 停止 リリイクル アプリケ-ションプ・ (第一本時定 (リリイクルの設定 詳細設定 名前の変更 (利除)
	「」機能ビュー Cal コン	テンツ ビュー					アブリケーションのま
接続 ・ 2 スラート ページ * ・ * ・ ・ * ・ ・ * ・ * ・	でプ! このページでは、J るアブリケーション・ フィルター: 名前 ② DefaultApp ③ processmin	 アブリケーション 一定間隔 定期的 定期的 200 (02:00) (74) ペース 次モリ ペース 	ブールのリサイクJ リサイクル条件 な期間(分)(I): 時間(S): : : : : : : : : : : : : :	L設定の編集 :: ··································	□ 一定の要求数(R □ ブライベート メモリ	t): 使用量 (KB)(M):	?
					前に戻る(P) 次へ	(N) 終	ア(F) キャンセル



<参考>

 <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-installation#installing-uipath-process-mining</u>



3-5. UiPath Process Mining への初回アクセス

前節までで UiPath Process Mining Platform がインストールされました。実際に、Process Mining サイトへの初回アク セスを試みます。

#	アクション			
1	Process Mining サーバーのローカルが 下記のデフォルトの認証情報を使用し localhost でのみ機能します。 - ユーザー名:sa - パスワード:sa	ら <u>http://localhost:8080/?page</u> て、 Superadmin ページ にログイン	<u>e=superadmin</u> にアク [.] ンします。デフォルトの s a	セスします。 a アカウントは
	← → Ø http://localhost.8080/?page=superade	min ← C 検索	_ + م_	□ × ★ ★ ♥ ◎
	Ui Superadmin			
		Login name Sâ		
		Password Sa		
		LOG IN		
2	初回ログインに成功すると、ライセンス Mining のライヤンス登録」でライヤンス	が未登録の為、下記のようなエラー	が表示されます。第4章	章の「Process
	← → @ http://localhost:8080/?page=superadl @ Superadmin × UII Superadmin	min#tab=Workspace&workspace= ・ C 検索	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
	Workspaces Development data	Releases Released data Builds Server da	ata Settings Superadmin u	is >
	■ Workspace: <none> Error Files The serve</none>	r license is invalid, please contact the server adm	X Bu	ild: None 💌
			OK	

3	Google Chrome で初回ログインすると、パスワードの変更を求められる場合があります。
	Change your password
	A data breach on a site or app exposed your password. Chrome recommends changing your password on localhost:8080 now.
	ОК
	上記の警告に関わらず、セキュリティの観点から、sa ユーザーの初期パスワードを変更しておくことをお勧めします。
	i. [Superadmin users] タブから、sa ユーザーを右クリックして [Change password] をクリックします。
	UI Superadmin Welcome *sa 👻
	Workspaces Development data Releases Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Superadmin users Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Verticense Verticense
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Supera
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Used 1 of 20 licenses. Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users Image: Superadmin users
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Status License Image: Superadmin users Used 1 of 20 licenses. Used 1 of 20 licenses. Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Superadmin users Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Used 1 of 20 licenses. Image: Status
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Status License Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Sa 127,0,0,0,1]:1
	Workspace Development data Release Released data Builds Server data Settings Status License Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Development data Released data Builds Server data Settings Status License Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Status Image: Status Image: Status License Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Status Image: Status Image: Status License Used 1 of 20 licenses. Active Name IP Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status Image: Status
	Workspaces Development data Releases Releases data Buikts Server data Settings Superadmin users Used 1 of 20 licenses.
	Workspace: Development dati Release Ballis Server dati Outrop Deltong Deltong <t< td=""></t<>

Change Password	×
New password	
Confirm password	
	Password Changed ×
Note: do not use a password that can easily be guessed; use a password that you use for other sites.	to not The password has been changed successfully
	NCEL OK

<文献>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-updating-the-</u> <u>license#requesting-a-license</u>



UiPath Process Mining 4. Process Mining のライセンス登録

UiPath Process Mining Platform には、Superadmin インターフェース(Process Mining の Web コンソール画 面)を使用するためのライセンスファイルがあらかじめ付属していますが、UiPath Process Mining で開発を開始するために は、このライセンスを開発用のライセンスに置き換える必要があります。

4-1. ライセンスの登録(オンライン環境)

以下の手順に従って、UiPath Process Mining ライセンスを登録または更新します。

#	アクション			
1	ライセンスキーコードを受け取っ [Activate License]ダイアロク [NEXT]をクリックします。	たら、[Superadmin] ページの グを表示します。 [Use a licens	[License]タブで[UPE se code]が選択されて	DATE]をクリックして いることを確認して、
				Welcome *sa 👻
	Active: No Valid to: 1899-12-30 Developer users V/ Unlimited V/ The number of users that can develop, maintain, and activate applications.	Activate License Which method would you like to use? Use a license code Use a valid license code to retrieve your license. Upload a license Upload an existing license.	NEXT	UPDATE
2	[License code] フィールドにライ 択して [NEXT] をクリックします。	イセンスコードを入力またはコピーしま	र्गः [Automatic (reco	ommended)]を選

	Active: No Valid to: 1899-12-30 Act Developer users Unlimited The number of users that can develop, maintain, and activate applications.	tivate License se enter a license code and choose your activation method. <u>se code</u> <u>************************************</u>	x seconds. vailable.	UPDATE
ライ [・] タブ	センスコードは UiPath ライセンスサ に反映されます。 Ui Superadmin Workspaces Development data Releases Release	ーバーによって検証されます。検証カ ed data Builds Server data Settings Superadmin (が成功すると、 users Status Lice	ライセンス情報が[ライセ welcome *sa
ライタブ	センスコードは UiPath ライセンスサ に反映されます。 Workspaces Development data Releases Release Active: Licensed to: pm- iis 14 Non-production license 天	rーバーによって検証されます。検証か ed data Builds Server data Settings Superadmin id to: 2021-06- License code: 	が成功すると、 users Status Lice Activation ID: UIP- 581044ac15	ライセンス情報が[ライセ welcome *sa nse UPDATE DEACTIVATE
ライタブ	センスコードは UiPath ライセンスサ に反映されます。	rーバーによって検証されます。検証カ ed data Builds Server data Settings Superadmin id to: 2021-06- License code: 20 Che number of users that can develop, maintain, and activate applications.	が成功すると、 users Status Lice Activation ID. UIP- 581044ac15 End users 20 The number active applic	Dイセンス情報が[ライセ welcome *sa nse UPDATE DEACTIVATE of end users that can access your ations.

<参考>

- https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-updating-thelicense#automatically-updating-the-uipath-process-mining-license

4-2. ライセンスの手動登録(オフライン環境)

インターネットにアクセスできない場合でも、UiPath Process Mining ライセンスを手動で更新できます。次の手順に従って、 ライセンスを更新します。

#	アクション
1	[Superadmin] ページの[License]タブでから、[UPDATE]をクリックして[Activate License]ダイアログを表 示します。
2	[License code] フィールドに ライセンスコード を入力またはコピーします。 [Manual] を選択して [NEXT] をクリック します。
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Active: No Valid to: 1899-12-50 Activate License X UPDATE
	Developer users Unlimited Image: Comparison of the second sec
	PREVIOUS NEXT

3 [Activate License]ダイアログにライセンスのリクエストコードが表示されます。テキストを選択し、USB フラッシュド ライブなどにコピーします。

Active: No Valid to: 1899-12-3	Activate License ×	ι
Developer users	Copy the licensing request below to a new text file and/or send it by email to a computer with Internet access.	
	eyJsaWNlbnNlQ29kZSI6lioqKiotKioqKi0qKi0qLSoqKioiLCJsaWNlbnNpb mdNb2RlbEnhdGEiOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6ljYxMUJB0DA4M0Q0NUlZO DNDOEUzNzI3M0JBQzQwNTM2In0sIm1ldGFkYXRhljp7InZlcnNpb24iOily MDE4LjQifX0	
	PREVIOUS NEXT	
	PREVIOUS NEXT	



示される	ます:	to size the same (
nttps:	//activa	te.ulpath.com/				
	Ui Super	admin				Welcome *sa 👻
	Workspaces				atus License	
	Active:	No Valid to: 1899-12-30	Activate License	×		UPDATE
			On a computer with an Internet connec	tion ao to		
	Develo Unlimit	er users	https://activate.uipath.com and use th step to generate a new licensing respo	e licensing request from the previous nse.		
	The num maintain	ber of users that can develop, , and activate applications.	Then send the licensing response back	to this machine.		
				PREVIOUS NEXT		
ГАСТ			IIR ITCENSE1	ら コピ <u>ー</u> したリクエ	フトコードを入力し	
			OR LICENSE]	5. JC-0/2991		CLOENERA
LICLI						
	[JiPath				
	[JiPath				
	l	Ji Path				
	l	Ji Path				
	Ĺ	Ji Path	*			
	l	Di Path English Welcome to	-			
	[Ji Path English Welcome to UiPath Activation	• n Portal			
		Ji Path English Welcome to UiPath Activation Activate. update or deactivate y seamlessiv at any speed and sc	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and scr	• n Portal our UiPath license and automate ale.			
		Di Path English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco	The second automate ale.			
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco	The portal our UiPath license and automate ale. RLICENSE DEACTIVATE YOU	JR LICENSE		
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOU Start easily, go fast.	n Portal our UiPath license and automate ale. RLICENSE DEACTIVATE YOU	JR LICENSE eyjsaWNIbnNIQ29kZ5i6ijM3N	DDCtMDC4OS0wNzg5LTcwMDki	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOUR Start easily, go fast. Your digital workforce needs in	The portal our UiPath license and automate ale. R LICENSE DEACTIVATE YOU out: activate your	JR LICENSE eyjsaWNlbnNiQ29kZ5iGiJM3N LCJsaWNlbnNpbmdNb2RlbEF	DCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEiOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6ij	
		English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco Activate or UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UiPath license and let the robot	The portal our UiPath license and automate ale. DEACTIVATE YOU DUT: activate your s do the heavy lifting.	IR LICENSE eyjsaWNIbnNiQ29kZSi6ijM3N LCJsaWNIbnNpbmdNb2RIbEF YxMUJB0DA4M0Q0NUI2ODN	DCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEIOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6Ij DDCEUZNZI3M0jBQzQwNTM2In	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco Activate OR UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UiPath license and let the robot	The portal our UiPath license and automate ale. R LICENSE DEACTIVATE YOU s do the heavy lifting.	IR LICENSE eyjsaWNlbnNiQ29kZSi6ijM3N LCJsaWNlbnNpbmdNb2RlbEF YxMUJBODA4M0Q0NUI2ODN 0sim1ldGFkYXRhijp7lnZlcnNp	NDCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEiOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6ij NDOEUzNzi3M0jBQzQwNTM2In pb24i0ilyMDE4LjQifX0	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs int UiPath license and let the robot	The portal our UIPath license and automate ale. R LICENSE DEACTIVATE YOU out: activate your s do the heavy lifting.	JR LICENSE eyjsaWNlbnNlQ29kZSi6ijM3N LCJsaWNlbnNpbmdNb2RlbEF YxMUJBODA4M0Q0NUI2ODN Osim1ldGFkYXRhljp7lnZlcnNp	ADCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEiOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6IJ IDOEUzNzI3M0JBQzQwNTM2In ab24i0iiyMDE4LJQIfX0	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco Activate OR UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UIPath license and let the robot	Portal our UIPath license and automate ale. RLICENSE DEACTIVATE YOU put: activate your s do the heavy lifting.	UILICENSE eyjsaWNibnNiQ29kZSi6ijM3N LCJsaWNibnNpbmdNb2RibEF YxMUJBODA4M0Q0NUI2ODN Osim11dGFkYXRhijp7inZicnNp	ADCTMDC4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEiOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6Ij IDOEUzNzI3M0JBQzQwNTM2In sb24i0IIyMDE4LJQifX0	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOUR Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UiPath license and let the robot	Portal our UiPath license and automate ale. R LICENSE DEACTIVATE YOU put: activate your s do the heavy lifting.	JR LICENSE eyjsaWNibnNiQ29kZSi6ijM3N LCJsaWNibnNiQ29kZSi6ijM3N Osim1ldGFkYXRhijp7lnZlcnNp UPLOAD	ADCttMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEIOnsiaW5zdGFuY2VJZCI6ij IDOEUZNZI3M0jBQzQwNTM2In pb24i0ilyMDE4LjQIfX0	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs inp UiPath license and let the robot	The second seco	UPLOAD	ADCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEIOnsiaW5zdGFuY2VJZCIGIj IDOEUzNzI3M0JBQzQwNTM2In ob24i0IIyMDE4LjQifX0	
		DiPath English Welcome to UiPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOU Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UiPath license and let the robot	Portal our UiPath license and automate ale. RLICENSE DEACTIVATE YOU put: activate your s do the heavy lifting.	ILCENSE eyjsaWNIbnNiQ29kZSi6iJM3N LCJsaWNIbnNpbmdNb2RibEF YXMUJBODA4M0Q0NUI2ODN Osim11dGFkYXRhijp7inZlcnNp UPLOAD	Image: Second	
		English Welcome to UIPath Activation Activate, update or deactivate y seamlessly at any speed and sco ACTIVATE OR UPDATE YOUR Start easily, go fast. Your digital workforce needs in UIPath license and let the robot	The portal our UIPath license and automate ale. The portal DEACTIVATE YOU DUT: activate your s do the heavy lifting.	UPLOAD	IDCtMDc4OS0wNzg5LTcwMDki RhdGEiOnsiaW5zdGFUY2VJZCI6Ij IDDEUZNZI3M0JBQZQwNTM2In ob24I0IIyMDE4LJQIFX0	

	ACTIVATE OR UPDATE YOUR LI	CENSE DEACTIVATE YOU	JR LICENSE		
	Start easily, go fast.				
	Your digital workforce needs input: UiPath license and let the robots do	activate your o the heavy lifting.			
			Successf	ully activated!	
			ACTIVATION I	D: UIP-18c34ac0bd	_
			DOWNLO, COPY LICEN	AD LICENSE FILE	
				ВАСК	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
ます。 [FINIS	5H]をクリックしてアクティ	ベーションを完了	します。		
Ui Super Workspaces	admin Development data Releases Released			Status License	Welcome *sa 👻
Active:	No Valid to: 1899-12-30 Activ	vate License		×	UPDATE
Develo	per users previo	the licensing response generate ous step. Then click next.	d by the license generator in th	ne	
Unlimit The num maintain	ed ber of users that can develop, and activate applications	2XJzaW9uljoiVjIwMTkiLCJhY3R XAiOiJKV1QiLCJhbGciOiJSUzU: pb25Db2RIIjoiNTY2MjI1MDYtM2	pdmF0aW9uIjoxNTk1ODEyOD MiJ9.eyJsaWNlbnNlljp7ImFjd ViOS00MmE3LWExYzYtZjZmN	QyL Gi2 IjVk	
_	ZGN saW NUC NTG	kNzMxIiwiYWN0aXZhdGlvbklkIjo NlbnNlQ29kZSl6IjM3NDctMDc40 RhdHVzIjoiVkFMSUQILCJlbWFp 50TMy0DAwLCJlbmREYXRIIjp7 MT00ImREYXRIJD2000	iVUlQLWY10GM4MGFmÝWUi)S0wNzg5LTcwMDkiLCJsaWN bCl6bnVsbCwic3RhcnREYXRI IjIyNTA1NTk5LCJncmFjZVBIci /DCE025I6MTWiMmovJTEE05	ÉCJ Ilbn Ijox mlv	
		Y2tJbnRlcnZhbE9ubGluZSI6Nyw DiM2NSwibGEzdENoZWNrRGE0	iv2hIV2tJbnRlcnZhbE9mZmx SI6MCwibmV4dENoZWNrRGF	pb = <u>nz</u>	
			PREVIOUS	FINISH	
正が成功すると	、ライセンス情報が [ライ	' センス] タブに反日	快されます。		
UII Supera	Development data Releases Released o	data Builds Server data	Settings Superadmin users	s Status License	weicome *sa 👻
Workspaces	Licensed to: pm- iis 14	to: 2021-06-	ode: ****-7009	Activation ID: UIP- 18c34ac0bd	UPDATE DEACTIVATE
Workspaces Active: Yes					
Workspaces Active: Yes Non-pro	duction license	Developer users 20		End users	I
Workspaces Active: Yes Non-pro This is a n be used in indicator i	rduction license or-production license. It should not production and will show an n the UI to clarify this.	Developer users 20 The number of users th maintain, and activate a	C at can develop, pplications.	End users 20 The number of end use active applications.	ers that can access your
Workspaces Active: Yes Non-pro This is a n be used in indicator i Process 20	es	Developer users 20 The number of users th maintain, and activate a Active applications 20	۲/۶ at can develop, pplications.	End users 20 The number of end use active applications.	ers that can access your

UiPath™

<参考>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-updating-the-</u> license#manually-updating-the-uipath-process-mining-license



UiPath Process Mining を利用するための初期設定について説明します。

5-1. Server Settings の設定

デフォルトでは、サーバーは可能な限り機能制限されています。ここでは、サーバー管理者に関連するいくつかの設定について説明します。

アクション

1 [Superadmin]ページの[Settings]タブを開きます。 左側の[Server Settings]テキストフィールドに着目しま す。

Tronspaceo	Development data	Releases	Heleased data	Builds	Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	
Server Setti	ngs				?	Reposito	ories			
<pre>{ ""[</pre>	<pre>Period Settines Period Settines Period Settines Processgold -Data Test Body" "MailSettings": { "SMTP": "smtp.er , "port": "25" , "username": "4, , "password": "; }, Enable attribute , "EnableAttrLog"</pre>	<pre>:: "producti ttp server h sServer -Sen xample.com" user" initializat : true</pre>	on" ere, you can tu dMail "email@e: ion logging	est this u	sing the " "Test					
					CANE					0

<参考>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-</u> configuration#server-settings

5-1-1. AllowHTTPFor パラメータ

SSL化(5-4-2節を参照)していない環境では本パラメータの設定が必須です。デフォルトではローカルホストからのみの HTTP 接続に制限されており、外部からのアクセスは HTTPS のみを使用するように設定されています。本パラメータが未設定 の場合、HTTP でログイン画面にアクセスしようとしても、HTTPS にリダイレクトされるため、SSL 化していない環境ではアクセ スできません。ただし、ドメイン名を設定する間だけは、ユーザーが HTTP 経由で接続する必要がある場合があります。 AllowHTTPFor パラメータの設定で、ユーザーが HTTP 経由で接続できる IP アドレス範囲を定義できます。

デフォルト値の「"127¥.0¥.0¥.1|::1"」で設定すると、ローカルホストからのみの HTTP 接続に制限されます。





5-1-2. SessionTimeout パラメータ

この分数だけ経過してもユーザーにアクティビティがない場合、ユーザーはログインページにリダイレクトされます。 デフォルト値は 「20」で、20 分間はセッションが保持されます。





UiPath Process Mining の開発は複数の開発者によって共同で行われることが想定されます。これを容易にし、変更履歴 をトラッキングするために、Git が使用されます。

UiPath Process Mining で設定可能な Git は次の 2 つです:

A) UiPath Process Mining によって管理されるローカル Git リポジトリ、

B) 独自の Git サーバー、または GitHub リポジトリ。

どちらの Git リポジトリを使用する場合でも、必ず UiPath Process Mining を通じてのみ変更を加えてください。手動で (Git コマンドラインツールなどを介して) Git 操作を実行すると、UiPath Process Mining 自身の操作が妨げられる可能 性があります。

[Superadmin]ページの[Settings]タブを開きます。右側の[Repositories]テキストフィ	ィールドに着目します
UI Superadmin Workspaces Development data Releases Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License	Welcome *sa 👻
Server Settings ? Repositories	?
<pre>// see help(?) for detailed information { "DefaultEnvironment": "production" // Configure your smtp server here, you can test this using the following command: // processgold -DataServer -SendMail "email@example.com" "Test Subject" "Test Body" // "MailSettings": { // "MailSettings": { // "MailSettings": { // "MailSettings": { // "SuffP": "smtp.example.com" // , "port": "25" // , "port": "25" // , "password": "pass" // /, "password": "pass" // /, "Enable attribute initialization logging // , "EnableAttrLog": true } </pre>	
SAVE	SAVE

5-2-1. ローカルリポジトリの設定

UiPath Process Mining サーバー内のローカルリポジトリを使用する手順を説明します。

#	アクション					
1	[Repositories]テキストフィールドに、例えば、下記のように入力して[SAVE]をクリックします。					
	[{ "url": "mvlocal:<ローカルレポジトリ#1の名前>.git" } , { "url": "mvlocal:<ローカルレポジトリ#2の名前>.git" }]					

Ui Path[™]



<参考>

<u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-using-a-git-repository#local-repository</u>

5-2-2. Github リポジトリの設定

ユーザー名とパスワードを使用して Github アカウントを使用するには、次の手順に従います。

#	アクション
1	[Repositories]テキストフィールドに、例えば、下記のように入力して[SAVE]をクリックします。
	[{"url": "https://github.com/<ユーザー名>/ <githubリポジトリ名>.git", "user": "<ユーザ ー名>", "pass": "<パスワード>" }]</githubリポジトリ名>





<参考>

 <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-using-a-git-</u> repository#local-repository



5-3. Superadmin ユーザーの追加/編集

sa ユーザー以外の Superadmin ユーザーの追加、及び編集の手順を説明します。

L	Superadmin users]タブから	(Menu)をクリックして [Add user	.]をクリックします。	
E	New Superadmin User]ダイフ	クログ が表示されます。認証情報とアクセ	ス元である Superadmin ユー	-ザ
Ι	P アドレスの範囲を指定して、 [ADD	USER]をクリックします。		
			Welcome *	e*sa 🔹
	Workspaces Development data Releases Release	New Superadmin User ×		
		Name	Used 1 of 20 licen	0.000
	Active Name IP	niroaki.misnima 	Used FOR 20 Incent	1363.
	✓ sa 127\.0\.0\1 ::1	Password		
		IP .★		
		May be a regex. For example, you can use ".""for anything, or "1271.01.01.1/.:1"for localhost.		
		ADD USER CANCEL		
		ADD USER CANCEL		
		ADD USER CANCEL		
ì	自加されたユーザーの認証情報を編集	ADD USER CANCEL	[Change password]ኛ	をク
迎 し	島加されたユーザーの認証情報を編集 ノます。	ADD USER CANCEL	[Change password]る	をク
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。	ADD USER CANCEL	[Change password]ኛ	をク
〕 L	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。 UI Superadmin	ADD USER CANCEL	[Change password]₹ Wecome*	を ク
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。 Vorkspaces Development data Releases Release	ADD USER CANCEL	[Change password]ব Welcome*	を ク
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 よます。	ADD USER CANCEL	[Change password]र Welcome * Status License Used 2 of 20 licens	をク ssa
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 よます。	ADD USER CANCEL	[Change password]초 Welcome * Status License	をク nses.
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。	ADD USER CANCEL である場合は、ユーザー名を右クリックして Change Password × New password Confirm password	[Change password] Welcome * Status License Used 2 of 20 licens	をク nses.
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。	ADD USER CANCEL まする場合は、ユーザー名を右クリックして Change Password × <u>New password</u>	[Change password] Welcome* Status License Used 2 of 20 licens	をク ssa
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。	ADD USER CANCEL まする場合は、ユーザー名を右クリックして Change Password × New password Confirm password	[Change password]₹ Vetcome * Status License	をク ssa
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 よます。	ADD USER CANCEL	[Change password] Welcome * Status License Used 2 of 20 licens	をク ises.
〕 し	自加されたユーザーの認証情報を編集 します。	ADD USER CANCEL	[Change password] Welcome * Status License Used 2 of 20 licens	をク nses.



5-4. セキュリティ設定

UiPath Process Mining の環境をローカルホスト以外に公開する際に考慮すべきセキュリティ設定について説明します。

5-4-1. ファイアウォールの設定

インストール時に設定した Process Mining 用にバインドされた HTTP ポート番号へのアクセスを許可します。

UiPath Process Mining サーバーにログインして、[コントロール パネル] > [システムとセキュリティ] >									
	[Windows Defender	ファイアウォール]を開	きます。						
	左ペインの[詳細設定]をクリ	ゆクします。							
	💮 Windows Defender ファイアウォール	ŀ						- 0	>
	🔶 🔶 🔹 🛧 🔶	ノパネル > システムとセキュリティ >	Windows Defender ファィ	(アウォール		ē			۶
	コントロール パネル ホーム	Windows Defender 7	ファイアウォールによる P	Cの保護					
	Windows Defender ファイアウォー したかしたマゴリまたけ機能を注意	Windows Defender ファイアウ したアクセスを防止できるように	フォールによって、ハッカーまたは なります。	悪意のあるソ	フトウェア	こよるイ	(ンターオ	ットまたはネットワークを経由	1
	● 通知設定の変更	📕 👽 プライベート ネ	ットワーク(<u>R</u>)					接続済み 🔿]
	Windows Defender ファイアウォー ルの有効化または無効化	ネットワーク上のユーザーとデバ	イスを認識および信頼してい	る、ホームまた	は社内ネ	ットワー	-2		
		Windows Defender 7747	ウォールの壮能・	右动					
	詳細設定 ネットワークのトラブルシューティング	着信接続:	74-7001A ##:	有 200 許可された ックする	:アプリの-	一覧に	ないアプ	リへのすべての接続をブロ	
		アクティブなプライベート ネット	ワーク:	🔮 Net	work				
	関連項目	通知の状態:		Windows したときに減	Defende 通知を受け	er ファイ ナ取られ	(アウォー ない	ルが新しいアプリをブロック	
	セキュリティとメンテナンス								1
	ネットワークと共有センター	Windows Defend	ブリック ネットワーク(E er ファイアウォー	<u>2)</u> ル1ウィザ	<u>~</u> ードカ	「表	接 テされ	続されていません 🕑	5 Г
	^{ネットワークと共有センター} [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操	Vindows Defend 作]パネルの[新しい規	ブリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 ! 則]をクリックし	²⁾ ル]ウィザ ます。	[*] ードカ	表	接) 示され	続されていません ⊘ 1ます。 左ペインか	Ъ [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操	Vindows Defend 作]パネルの[新しい規	ブリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 別…]をクリックし	²⁾ ル]ウィザ ます。	[*] ードカ	表	接 示され	続されていません 📀 れます。 左ペインか ー 🛛 🗆	5[
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 [●] セキュリティが強化された Windows Defender ファイルE 操作(A) 表示(M ヘルプ(H) マー・) 2 回 ● 2 回	Vindows Defend 作]パネルの[新しい規	プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 !則]をクリックし	²⁾ ル] ウィザ ます。	[*] — ドカ	裱	接げ	続されていません ⊘ 1ます。 左ペインか 🛛 🗆	B[
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * セキュリティが強化された \indows Defender フィル(E) 操作(A) 表示(S) ヘルブ(E) * ● 2 回 ● 2 回 * ローカルコンビューターのセキュリティが強 受信 ※ 受信の規則	Vindows Defend 作]パネルの[新しい規 ファイアウォール	プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見し]をクリックしま	2) ル]ウィザ ます。	デ ードカ	表	接 示され	続されていません (〜) します。 左ペインか ロ 操作 受信の規則	6 [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * ローカルコンビューターのセキュリティが強 ※ 受信の規則 ※ 受信の規則 ※ 受信の規則 ※ 受信の規則 ※ 受信の規則 ※ 受信の規則 ※ 要提	 ゲストまたはパ Windows Defend 作]パネルの[新しい規 ファイアウォール 0規則 Illoyn ルーター (TCP 受信) Illoyn ルーター (UDP 受信) ranchCache ビア検出 (WSD-受信) ranchCache ビア検出 (WSD-受信) ranchCache ボスト型キャッシュサーバー (HT 	プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし がループ Alloyn ルーター Allloyn ルーター BranchCache - ンテンツ取得 BranchCache - ビア検出 (WS BranchCache - ビア検出 (WS	2) ル]ウィザ ます。 ^{プロファイル} ^{ドメイン, ブ…} ^{ドメイン, ブ…} ^{サベて} ^{すべて}	*一ドカ はい はい いいえ いいえ			続されていません (〜) はます。左ペインか 生ます。左ペインか 愛信の規則 愛 新しい規則 マ ブロファイルでフィルター マ グループでフィルター	Ъ[
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし は見]をクリックし に りったるた-コンテンツ取得 BranchCache - ポス引型キャッ COM+ ポットワークアクセス COM+ ジャークアクセス COM+ ジャークアクセス	2) ル]ウィザ ます。 ^{ブロファイル} ドメイン, ブ ドメイン, ブ すべて すべて すべて	デードカ 有効 はい いいえ いいえ いいえ いいえ いいえ いいえ いいえ			続されていません (~) にます。 左ペインか します。 左ペインか 学習の規則 認 新しい規則 マ ブロファイルマフィルター マ グループでフィルター 表示 の ヨロックレアファイ	<i>Б</i> [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * セキュリティが強化された Windows Defender ファイル(E) 操作(A) 表示(D) ヘルブ(H) * ● ② □ ③ 図 □ * ローカル コンビューターのセキュリティが強 愛愛の規則 & 接続セキュリティの規則 > ● 整視 * ● * ■ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ * ローカル コンビューターのセキュリティが強 * ● * ● ◎ ◎ ◎ * ● ローカル コンビューターの * ● * ● ◎ ◎ * ● 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0	 ゲストまたはパ Windows Defend 作]パネルの[新しい規 ファイアウォール の規則 Buyn ルーター (TCP 受信) Hugyn ルーター (TCP 受信) Hugyn ルーター (UCP 受信) ranchCache ブタ注 切(KSD 受信) ranchCache ガスト型キャッシュサーバー (HT OM+ シャトワーク アクセス (DCOM 受信) OM+ リモート管理 (DCOM 受信) ortana ortana 	プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 原リ]をクリックし に リーク はしッn ルーター Alloyn ルーター BranchCache - ジアシツ取得 BranchCache - ジアウツ取得 BranchCache - ジアウンの取得 BranchCache - ジャクションの BranchCache - ジャク BranchCache - ジャク Branch - State	2) ル] ウィザ ます。 ^{ブロファイル} ドメイン,ブ… ^{ドメイン} 、ブ… ^{オペて} オペて オペて オペて ドメイン,ブ… ^{ドメイン} 、ブ… ^{ドメイン} 、ブ…	「一ドカ」			 続されていません (※) はます。左ペインか します。左ペインか ない規則… ブ ブロフィル・アンイルター す 状態でフィルター す パルラードの 全 気がの情報に更新 一覧のエクスポート… 	6[
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * ローカルコンピューターのセキュリティが強 * 電の規則 * 漫徳セキュリティの規則 * 影 業規 * 影 業規		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし 知り]をクリックし にのしていたいで、 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 COM + ネットワーク アクセス COM + ネットワーク アクセス COM + ネットワーク アクセス Cortana Cortana Delivery Optimization	2) ル]ウィザ ます。	デードカ 有はい いいえ いいえ いいえ にい いいえ はい にい え に			 続されていません (※) はます。左ペインか 上の規則 新しい規則… ブロファイルでフィルター が助たいパリター グブロファイルマフィルター 素示 最新の情報に更新 一覧のエクスポート… へルノブ 	6 [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 * セキュリティが強化された \undows Defender フィル(と 操作(A) 表示(M) へルブ(L) * ● * 2 〒 ④ 2 〒 * ローカルコンビューターのセキュリティが強 ※ 登信の規則 * 基礎セキュリティの規則 * 基礎		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし はしっ ルーター AllJoyn ルーター BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - エンテンツ取得 BranchCache - ボスト型キャッ COM+ ネットワーク アクセス COM+ ネットワーク アクセス COM+ オットワーク アクセス COM+ オットワーク アクセス COM+ オットワーク アクセス Cortana Delivery Optimization Delivery Optimization Delivery Optimization Delivery Optimization	2) ル]ウィザ ます。 ^{ブロファイル} ドメイン, ブ ドメイン, ブ	*一ドカ すはい はいいしえ いいえ はい はい はい はい はい はい			 続されていません (※) はます。左ペインか 4 受信の規則 新しい規則 ブ ブロファイルマライルター マ ブロファイルマフィルター マ ブルーフでフィルター マ ブルーフでフィルター 要示の情報に更新 一覧のエクスポート ハルブ World Wide Web サービス (HTTP 	Б[
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 ・ セキュリティが強化された Windows Defender フィル() 操作(A) 表示(Y) ヘルプ(H) ・ ● 2 回 ● 2 回 ● ローカルコンビューターのセキュリティが強 受信の規則 ● ローカルコンビューターのセキュリティが強 ● ローカルコンビューターのセキュリティが強		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし は見]をクリックし に なりいかし (に) (のからし) (のから) (のからし) (のから) ((のから) ((のから) (() (() () () () () () () () () () (2) ル] ウィザ ます。 ^{ブロファイル} ドメイン, ブ ドメイン, ブ	*一ドカ 菊 はい はい いいえ はい いいえ はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい			 続されていません (~) はます。左ペインか 場本 受信の規則 新しい規則 ブ ブロファイルマライルター ブ ブロファイルマクイルター マ グループでフィルター マ グループでフィルター 素示 会新の情報に更新 一覧のエクスポート マ ヘルブ World Wide Web サービス (HTTP 規則の無効化 	<i>Б</i> [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された \ の規則]を選択し、右の[操 ・ セキュリティが強化された Windows Defender ファイル(E) 操作(A) 表示(M) へルブ(E) ・ ● ● ② @ ④ ③ ① ● ローカルコンビューターのセキュリティが強 ◎ 登館の規則 ● ここのの規則 ● ここのの規則 ● ここのの規則 ● ここのの見 ● ローカルコンビューターのセキュリティが強 ● ここの ● この ● ここの ● ここの ● この ● この		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし は見]をクリックし に なり、レーター BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - ホスト型キャッ COM + シトワーク アクセス COM + ジトワーク アクセス COM + ジートワーク アクセス COM + ジート - ジーク アクセス COM + ジートワーク アクセス COM + ジート - ジーク アクセス COM + ジーク - ジーク アクセス COM + ジーク - ジーク - ジーグ - ジーク アクセス COM + ジーク - ジーク アクセス COM + ジーク - ジーク - ジーグ - ジーク アクセス COM + ジーク - ジーク - ジーク - ジーグ	2) ル]ウ イザ ます。	* 一 ドカ 効 はい いいええ ええ はい いい はい はい いい はい はい いい ない はい いい い い ない ない い い い い ない た い い い い い い い い い い い い い			 続されていません (~) ます。左ペインか 場本 愛信の規則 新しい規則 ブ ブロファイルマライルター ブ ブロファイルマライルター マ グループでフィルター 要示 受新の情報に更新 一覧のエクスポート ヘルブ World Wide Web サービス (HTTP ● 規則の無効化 ば 切り取り 	Б [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された V の規則]を選択し、右の[操		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし に見し]をクリックし に に に に に に に い の に の に の に し に し の に の に の に の に の に の	2) ル]ウィザ ます。 ^{ブロファイル} ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ギメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ ドメイン、ブ	ギードカ 有効 はい いいええ いいええ はい いいええ はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい いいええ はい いいええ はい いいしえ はい いいしえ え はい いいし、 え はい いいし、 え はい い いし、 な ろ の は い い し、 な ろ の の の の の し、 の の の の し、 の の の の の の の の			続されていません (◇) 提作 受信の規則 電 新しい規則 マ ブロファイルマライルター マ グループでフィルター 表示 ④ 最新の情報に更新 ■ 一覧のエクスポート ② ヘルブ World Wide Web サービス (HTPP ④ 規則の高効化 ④ 切り取り ■ コピー ● 1000	Б [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された V の規則]を選択し、右の[操		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし に見し]をクリックし に りっか。 と に に のり、 と のり、 の し の し の り ー の し の り ー の し の り ー の ー の し の り ー の ー の ー の ー の ー の ー の ー の ー の ー の	2) ル]ウィザ ます。 ブロファイル ドメイン、ブ・・・ ドメイン、ブ・・・ オペて オペて ドメイン、ブ・・・ オペて ドメイン、ブ・・・ オペて ドメイン、ブ・・・ オペて ドメイン、ブ・・・ オペて ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・ オペマ ドメイン、ブ・・・	*一ドカ 有効 はい いいえ いいえ はい いいえ はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい いいえ た う			続されていません (◇) 提作 受信の規則 電 新しい規則 マ ブロファイルマライルター マ グループでフィルター 表示 ④ 最新の情報に更新 ■ 一覧のエクスポート ② ヘルブ World Wide Web サービス (HTP ④ 規則の無効化 ぱ 切り取り ■ コピー) 開除 ■ ブロディー	<i>Б</i> [
	ネットワークと共有センター [セキュリティが強化された V の規則]を選択し、右の[操 [●] セキュリティが強化された Windows Defender フィイル() 操作(A) 表示(Y) ヘルブ(H) ● ● 2 @ ● 2 @ ● 1 @ ● ● ローカルコンビューターのセキュリティが強 ◎ 査値の規則 ● 素能しキュリティの規則 > 影響:		プリック ネットワーク(E er ファイアウォー、 見見]をクリックし、 は見]をクリックし、 はしいりルーター Allloy ルーター BranchCache - ジアシツ取得 BranchCache - ジオ快出 (WS BranchCache - ボスト型キャ COM + キントークアクセス COM + ジーククアクセス COM + ジーククアクセス COM + ジークファクセス Cotana Delivery Optimization DIAL プロトコル サーバー DIAL プロトコル サーバー Google Chrome iSCSI サービス	2) ル]ウィザ ま ・ す。	*一ドカ 有効 はい いいえ いいえ いいえ はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい いいえ え い い しい え しい しい え しい しい た う			 続されていません (※) 読されていません (※) にます。左ペインか 上の規則 新しい規則 プロファイルター プリルーブでフィルター プリルーブでフィルター プリルーブでフィルター プリルーブでフィルター 一覧のエクスポート ヘルブ World Wide Web サービス (HTTP ● 規則の無効化 ゴレ・デー ※ 利除 ゴレバティ 2 へルブ 	Ъ [



4	[新規の受信の規則]ウィザードが表示されます。[規則の種類]ステップで[ポート(O)]を選択して[次へ(N)>]を				
	リックします。				
		 新規の受信の規則ウィザード			
		たれっしてモスト 作成するファイアウォールの規則の種類を選択してください。			
		ステップ:			
		<戻る(B) 次へ(M) > キャンセル			
5	[プロトコルおよ で指定した HT す。	なびポート] ステップで [TCP(<u>T</u>)]プロトコルを選択し、[特定のローカル ポート(<u>S</u>):]に 3-3 TP プロトコルにバインドされたポート番号(ここでは 8080)を指定します。[次へ(<u>N</u>)>]?	3 節の#10 をクリックしま		
		新規の受信の規則ウィザード プロトコルおよびポート この規則を適用するプロトコルとポートを指定してください。			
		ステップ: TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ・規則の種類 TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ・プロトコルおよびポート ・TCP(T) ・操作 ・UDP(U) ・プロファイル ・			
		 名前 すべてのローカル ポートと特定のローカル ポートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択してください。 すべてのローカル ポート(A) ● 特定のローカル ポート(S): 8080 例: 80、443、5000-5010 			
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル			

UiPath™

6	[操作]ステップ	で[接続を許可する)	(A)]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。	
		🗰 新規の受信の規則ウィザード	×	
		操作		
		規則で指定された条件を接続が満	ちたす場合に、実行される操作を指定します。	
		ステップ:	☆注料*とデ/∩丸/+(5h た根△(- じ/)(参/たち=/→) キオか?	
		 規則の種類 プロトコルおよびポート 	19月2日に、この時には、この時に、この時には10日に、この時には10日に、この時には10日に、この時には10日に、この時には10日に、この時には10日に、この時には10日に、10日に、10日に、10日に、10日に、10日に、10日に、10日に、	
		● 操作	● 接続を許可する(A) IPsecを使用して保護された接続と保護されていない接続の両方を含みます。	
		 ● プロファイル ● 名前 	セキュリティで保護されている場合のみ接続を許可する(C) (Pear を使用)、「認知された接続のみまやうまきす」接続(1, Pear プロパティカの設定と接続す)	
			キュリティ規則レード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。	
			カスタマイズ(乙)	
			○ 接続をブロックする(<u>K</u>)	
			(尾5月) (たんの) キャンセル	
7	[ブロファイル] 確認して、[次 ・	ステップでは[ドメイン へ(<u>N</u>)>]をクリックしる	(<u>(</u>)]、[プライベート(<u>P</u>)]、[パブリック(<u>U</u>)]のすべてにチェックが入 ます。 緒指定してください。	くっていることを
		ステップ:	この規則はないつ適用しますか?	
		 規則の種類 プロトコルおよびポート 		
		● 操作	▽ ドメイン(D) コンピューターがその企業ドメインに接続しているときに適用されます。	
		 名前 	✓ フライヘート(P)	
			コンピューターか目 名や職場などのフライベート ネットリークに接続しているときに3週用されます。	
			ビバフリタク(U) コンピューターがパブリックネットワークに接続しているときに適用されます。	
			〈厚る(肉) (次へ(N) > キャンセル	

UiPath™

8	[名前] ステップ クします。	では、受信の規則の	分かりやすい名前(ここでは processmining)を入力して、 [完了(F)] をクリッ
		新規の受信の規則ウィザード	×
		2 利 この規則の名前と説明を指定して	ください。
		ステップ: 規則の種類 プロトコルおよびポート 	
		● J#1 ^F ● プロファイル ● 名前	名前(1)): UPath Process Mining - AllowHTTPFor
			i規明 (オプション)(<u>D</u>):
			< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

※ Windows PowerShell が利用できる場合は、下記の PowerShell スクリプトで上記の GUI による設定と同じことが できます。



Description	
DisplayGroup	:
Group	:
Enabled	: True
Profile	: Any
Platform	: {}
Direction	: Inbound
Action	: Allow
EdgeTraversalPolicy	: Block
LooseSourceMapping	i False
LocalOnlyMapping	: False
Owner	:
PrimaryStatus	: OK
Status	: The rule was parsed successfully from the store. (65536)
EnforcementStatus	: NotApplicable
PolicyStoreSource	: PersistentStore
PolicyStoreSourceTyp	e : Local

5-4-2. SSL化

UiPath Process Mining サイトに SSL 接続するには、Web サーバー(IIS)に SSL 証明書を登録する必要があります。 SSL 証明書は、Web サーバーのアイデンティティに関する情報を含む電子ファイルです。Web サーバーとアクセス元端末間に おいてセキュリティで保護されたチャネルを確立する際に使用されます。証明書は、Web サイトの所有者が作成してデジタル 署名する必要があります。証明書には、CA 署名証明書、ドメイン証明書、自己署名証明書の 3 種類がありますが、本節 では**自己署名証明書を利用した方法**を説明します。CA 署名証明書とドメイン証明書の発行については、各システム管理 者にお問い合わせください。証明書の種類に関わらず、発行プロセス以外で登録手順に大きな差はありません。

Web サイトの所有者のみが署名した SSL 証明書を自己署名証明書と呼びます。一般的に自己署名証明書は、組織の LAN 内のユーザーだけが利用する Web サイトで使用されます。イントラネットの外部にある、自己署名証明書を使用している Web サイトと通信する場合、証明書の発行元が本当に主張している通りの組織であるかを確認することはできません。 実際、悪意のある相手と通信して、情報を危険にさらす可能性があります。したがって、本番環境では CA 署名証明書またはドメイン証明書の利用を推奨します。



[自己署名入り証明書の作成]ウィザードが表示されます。[証明書のフレンドり名を指定してください(Y):]テキスト フィールドに任意の名前を入力し、[新しい証明書の証明書ストアを選択してください(S):]にプルダウンから「個人」 を選択します。[OK]をクリックして証明書を作成します。
自己署名入り証明書の作成 ? ×
フレンドリ名を指定します
証明書の要求のファイル名を指定してください。この情報は署名のために証明機関に送信される可能性があります: 証明書のフレンドリ名を指定してください(<u>V</u>):
processminingCert
新しい証明者の証明者ストアを選択してたさい(S): 個人 ~ 個人 [Web ホスティンク]
OK キャンセル
[Windows + R]を押下して「CERTLM.msc」と入力する、または「コンピューター証明書の管理」で検索し、 [証明書 - ローカルコンピューター]コンソールを立ち上げます。[個人] > [証明書]に先程作成した自己署名入り 証明書がストアされていることを確認します。証明書を右クリックして、[すべてのタスク(<u>K</u>)] > [エクスポート(<u>E</u>)] をクリックします。
 ● ▲ 面 ▲ 国 ▲ 国 ▲ 国 ▲ 国 ■ ● ▲ 面 ▲ 国 ▲ 国 ■ ● ○ 田田豊 ● ○ 田田豊 ● ○ 田間時 ● ○ 田間時 ● ○ 田間時 ● ○ 中間証明機関 ● ○ 中間証明機関 ● ○ 中間証明機関 ● ○ ● 「 (-元 / - / - / - / - / - / - / - / - / - /

5	[証明書をエクスポー	・ト]ウィザードが表示されます。[次へ(<u>N</u>)]をクリックします。	
		★ 毎 証明書のエクスポート ウィザード	
		証明書のエクスポート ウィザードの開始	
		このウィザードでは、証明書、証明書信頼リストおよび証明書失効リストを証明書ストアからディスクにコピ ーします。	
		証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護 されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステ ム上の領域です。	
		続行するには、[次へ] をクリックしてください。	
		次へ(<u>N</u>) キャンセル	
6	[秘密キーのエクスポ	ハート]オノンヨンが衣示されます。[いいえ、他留十一をエクスホートしません(<u>し</u>)	」を選択しく、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	、 ート] オンションが表示されます。 [いいえ、 秘密+ーをエクスホートしません(<u>し</u>) 」ます。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、)]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ペート] オノションが表示されます。[いいえ、秘密キーをエクスホートしません(<u>U</u>) します。 × を 型 証明書のエクスポート ウィザード	り]を選択して、
6	[秘密キーのエクスホ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ペート] オノションが衣示されます。[いいえ、松松子ーをエクスホートしません(<u>し</u>) します。 ★ ■ 証明書のエクスポート ウィザード 秘密キーのエクスポート 秘密キーを証明書と一緒にエクスポートすることができます。	り]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ペート] オンションが衣示さればまり。[いいえ、松松台+一をエクスホートしません(①) します。 ★ ■ 証明書のエクスボート ウィザード 秘密キーのエクスボート 砂密キーを証明書と一緒にエクスボートすることができます。 砂密キーはバスワードで保護されています。秘密キーを証明書と一緒にエクスボートする場合は、バスワードを入力する必要があります。)]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ヘート] オンションが衣示さればまり。[いいえ、松松台十一をエンスホートしません(①) します。 ★ ■ 証明書のエクスボート クィザード 松密キーのエクスボート 砂密キーを証明書と一緒にエクスボートすることができます。 松密キーはバスワードで保護されています。秘密キーを証明書と一緒にエクスボートする場合は、バスワードを入力する必要があります。 証明書と一緒に秘密キーをエクスボートしますか? ○はい、秘密キーをエクスボートしますか? ○はい、秘密キーをエクスボートします(2))]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ヘート] オンションが衣示されま9。[いいえ、松松台・一名エンスホートひません(<u>0</u>) します。 ★ 愛 証明書のエクスボート 松密キーのエクスボート 松密キーのエクスボート 他密キーを証明書と一緒にエクスポートすることができます。 K密キーはパスワードで保護されています。秘密キーを証明書と一緒にエクスポートする場合は、パスワードを 入力する必要があります。 正明書と一緒に秘密キーをエクスポートしますか? ○はい、秘密キーをエクスポートします(<u>0</u>) ● いいえ、秘密キーをエクスポートしません(<u>0</u>))]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	ヘード] ハクションが表示されます。しいいえ、秘密キーをエクスホートしません(し) します。 く ご 取得きロエクスボート ウイブード 総密キーのエクスボート 秘密キーを証明者と一緒にエクスボートすることができます。 ・ 松密キーを証明者と一緒にエクスボートすることができます。 ・ 松密キーをエクスボートしますか? ・ しはい、秘密キーをエクスボートしますか? ・ しいいえ、秘密キーをエクスボートしません(の):)]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	(・ト) スノンションが交気不されます。。「いいえ、秘密・イータエンスホートじません(つ) します。 (* ご ご 研想きのエクスボート ログブード ※ ご 研想きのエクスボート ログブード ※ 必定キー 6証明書と一緒にエクスボートすることができます。 ※ 必定キー 6証明書 と一緒にエクスボートすることができます。 ※ のたまーはパスワードで保護されています。秘密キー 6証明書と一緒にエクスボートする場合は、パスワードを え方する必要があります。 ※ 回号 8 と一緒に秘密キー 6 エクスボートしますか? ● いいえ、秘密 4 - 6 エクスボートしません(O) ※ (いいえ、秘密 4 - 6 エクスボートしません(O))]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	(人) アノノンションパを示されます。[いいえ、物ビントーをエンメパートしません(し) します。 (* ご ビ明音のエクスポート 他密キーのエクスポート 他密キーのエクスポート 他密キーを証明音と一緒にエクスポートすることができます。 (* ご ビ明音と一緒にパクスポートすることができます。 (* の密キーはパペワードで保護されています。秘密キーを証明音と一緒にエクスポートする場合は、パスワードを入力する必要があります。 (* の密キーをエクスポートしますが? (* しいいえ、秘密キーをエクスポートしますか? (* しいいえ、秘密キーをエクスポートしません(の) (* のいいえ、松密キーをエクスポートしません(の) (* のいい) (* のい) (* のいい) (* のいい) (* のい) (* のいい) (* のいい) (* のい) (* のいい) (* のい) (* のいい) (* のい) <)]を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	(していていていたいでは、「しいいん、他は日・モンノんハートしません(し) します。 (* 『四陽巻のIノスボート ウパード (※ 『四陽巻のIノスボート ウパード (※ 「「四陽巻のIノスボート ウパード (※ 「「四陽巻のIノスボート ウパード (※ 「「四陽巻のIノスボート ウパード (※ 「日本・ の正 ワクスボート うまつく ができます。 (※ 「いいたいをす・モエクスボート します か?) () いいたいをす・モエクスボート します (い) () いいたいをぎーモエクスボート しません(の) (次) 「ヤッセル)] を選択して、
6	[秘密キーのエクスポ [次へ(<u>N</u>)]をクリックし	(人) アンジョンが交びたくれます。「いいえ、他が会上 ー ベニングメルー アンボせん(ひ) します。 (ご ご 田田吉のエクスボート つイブ・ド (べ ご 田田吉のエクスボート つイブ・ド (地理・ 6星四号 き ー 桶に エクスボート することができます。 (小) 松 密 キ - 6 エクスボート しますが? (小) 松 密 キ - 6 エクスボート しますが? (小) 松 密 キ - 6 エクスボート しません(の) (小) 松 密 キ - 6 エクスボート しません(の) (水) 水 密 オ - 6 エクスボート しません(の) (水) 水 一 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10)]を選択して、

7	 7 [エクスポート ファイル形式]オプションでは、デフォルトのオプションである[DI (.CER)(<u>D</u>)]を選択して、[次へ(<u>N</u>)]をクリックします。 	ER エンコードの X.509 バイナリ
	← 👂 証明書のエクスポート ウィザード	×
	エクスポート ファイルの形式 さまざまなファイル形式で証明書をエクスポートできます。	
	使用する形式を選択してください: ② DER encoded binary X.509 (.CER)(D) ③ Base 64 encoded X.509 (.CER)(S)	
	 ○ Cryptographic Message Syntax Standard - PKCS #7 証明書 (.P7B □ 証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(!) 	(<u>2</u>)
	○ Personal Information Exchange - PKCS #12 (.PFX)(₽) ✓ 証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(U)	
	□ 正しくエクスポートされたときは秘密キーを削除する(<u>K)</u> □ すべての拡張プロパティをエクスポートする(<u>A</u>)	
	✓ 証明書のプライバシーを有効にする(E)	
	○ Microsoft シリアル/化された証明書ストア (.SST)(①	
		次へ(N) キャッカル
8	8 エクスポート先のファイルパスを指定して、[次へ(N)]をクリックします。	
	▲ 🧖 蒜田舎のエクスポートウィザード	×
	エクスポートするファイル	
	エクスポートするファイルの名前を入力してください	
	ファイル名(E): C:¥Users¥mishimahr¥Desktop¥ProcessMiningCertificate.cer	参昭(8)
		> m(())
		次へ(N) キャンセル

UiPath™

9	IIS マネージャーで Pro	ocess Mining サイトを選択し、 [操作] パネルの [サイトの編集] から、 [バインド] をクリックし
	ます。	
	(← → () + pm-iis → t	12X (15) ₹ x × 1/
	ファイル(E) 表示(⊻) ヘルプ(<u>H</u>)	
	接続 😪 - 📄 🖄 😪	processmining ホーム A
	● スタート ページ マー・● pm-iis (pm-iis¥mishimahr)	フィルター: ▼ ▼ 検索(⑤) ✓ ブルーブ化: 領域 ▼ 調・ リロ ・ ・ ・
	→ 「「」アノリケーションノール マージョンノール マージョンノール マージョンノール	
	> Setuar report	HTTP 応答へ MIME の種類 SSL 設定 URL Rewrite エラーページ デイレクトリの ハンドラーマッピ モジュール アプリケーションの表示 ッダー 参照 ング 仮想ディレクトリの表示
		■ ② ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
		ログ記録 圧縮 既定のドキュメ 出力キャッシュ 認証 要求フィルター ジト 開始
		管理 ▲ ● 停止 ● 停止 ■ ● 停止 ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
		通 *:8080 (http) 参照 構成エディター 通 *:443 (https) 参照
		評細設定 詳細設定 開一畑菜ビュー (株式) 構成
	準備完了	
10	[サイトバインド] ウィザ	ードが表示されます。 「追加(A)] をクリックします。
	サイトバイ	אל ? ×
	種類	ホストタ ポート IP アドレス パインド告報 追加(A)
	http	
		※備末(上)…
		≫ HR(<u>D</u>)
		同じる(())
	「1手米百/丁),]▽「し++ッ	
11		5」を選択しまり。[351 証明音(F):] C元柱作成した証明音のノレントリ石を指定しまり。
		サイト パインドの追加 ? ×
		福村5(T), ID マビルフロ), ポート(O),
		1年月10. ホート(1). ホート(1). https ✓ 未使用の IP アドレスすべて ✓ 443
		ホスト名(<u>H</u>):
		サーバー名表示を要求する(<u>N</u>)
		□ HTTP/2 を無効にする(D)
		□ OCSP ステープリングを無効にする(S)
		SSL 証明書(F): processminingCert / 選択(1) まー()
		OK キャンセル

12	https のサイトバインドが追加されたことを確認します。	
	サイトバインド	? ×
	種類 ホスト名 ポート IP アドレス バインド情報 http 8080 * https 443 *	自加(<u>A</u>) 肩集(<u>E</u>) 削除(<u>R</u>) 夢照(<u>B</u>) 閉じる(<u>C</u>)
13	IIS マネージャーで UiPath Process Mining サイトを選択し、ホーム画面で [SSL 設定]	をダブルクリックします。 - ロ ×
	アオイル(2) 表示(2) ヘルブ(1) 接続 アボ(2) アボ(2) アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーションブール アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アブリケーション アリケーション アブリケーション アブリケーション アリケーション アブリケーション アブリケーション アリケーション アブリケーション アリケーシ アリケーシ アブリケーシ アリケーシ アリケーシ アブリケー アリケーシ アリケーシ アリケー アリケー アリケーシ アリケー アリケー アリケー アリケー アリケー	ばん エクスプローラー アクセス許可の環集 サイトの編集 パインド 登本設定 アプリケーションの表示 依想ディレクトリの表示 使きサイトの答理 全 予発設 予始 予始 予修止 Web サイトの参照 で、*********************************
14	UiPath Process Mining サイトへの非 SSL アクセスを禁止します。[SSL が必要(<u>0</u>)]? 証明書:]で[無視(<u>1</u>)]または[受理(<u>A</u>)]のいずれかを選択します。 **********************************	ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت ت



15	エクスポートした証明書を LliPath Process Mining サイトへのアクセス元であろクライアント端末につピーしてインポー
10	$V_{1,2}$
	9.0
	東京明寺
	主 投 詳細 証明のバス
	元明書の注記
	この CA ルート証明書は信頼されていません。 信頼を有効にするにはこの証 明書を信頼されたルート証明機関のストアにインストールしてください。
	光行无: pm-lis
	発行者: pm-iis
	有効期間 2020/07/29 から 2021/07/29
	証明書のインストール(1) 発行者のステートメント(S)
	OK
10	
10	[証明書の1ンハート]フィワートル衣示されます。保存場所として[ローカル コンビューター(L)]を選択し、[次へ
	▲
	証明書のインポート ウィザードの問始
	אנמוטין ייריידע פראידע
	このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー
	します。
	証明機関によって発行された証明書は、ユーザーID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護
	されにインアゾーン技校をを提供するための資料を含んぐいます。証明書人アグは、証明書が味着されるシステム上の領域です。
	保存場所
	○現在のユーザー(<u>C</u>)
	● □-カル コンピューター(L)
	続行するには、 [次へ] をクリックしてください。
	マスへ(N) キャンセル



17	証明書ストアとして[信頼されたルート証明機関]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。
	×
	← 😺 証明書のインポート ウィザード
	証明書ストア
	証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。
	Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。
	 ○ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U) ● 証明書をすべて次のストアに配置する(P)
	証明書ストア: 信頼されたルート証明機関 参照(R)
	次へ(N) キャンセル
18	「 ニア 」をクリックして「 証明書のインポート」 ウイザードを問じます
10	
	★ ▶ 証明書のインボート ウィザード
	証明書のインボート ウィザードの完了
	[完了]をクリックすると、証明書がインポートされます。
	次の設定が指定されました: ユーザーが選択した証明書ストア 信頼されたルート証明機関
	内容 耻明者
	完了(E) キャンセル

UiPath™



Ui Path



本章では、UiPath Process Mining Platform の安定的な稼働のために推奨されるミドルウェア(特に IIS)の設定について解説します。

6-1. IIS のアプリケーションプールの設定

アプリケーションプールとは、Web アプリケーションを動かすための「ワーカープロセスの論理的な集合」を指す概念です。IIS 上で Web アプリケーションが実行され、Web サイトで初めてリクエストを受け取ったタイミングで、アプリケーション プールの設定 に基づき、Web アプリケーションに対して「ワーカープロセス」がアサインされ、これが起動されます。このプロセスは、[タスクマネ ージャー] > [プロセス] タブから「W3WP.EXE」という名前で確認することができます。

アプリケーションプールは既定で **1740 分(=29 時間)毎に再起動**されます。この再起動処理は「**リサイクル**」と呼ばれ ます。メモリリーク対策などの目的で実装されており、プールがリサイクルされるたびにプロセス ID は変化します。リサイクルイベン トが発生すると、新しい IIS のワーカープロセスが作成され、一定時間後に旧ワーカープロセスが強制終了します。新規接続 は新ワーカープロセスで処理されますが、旧ワーカープロセスで処理されている既存処理で時間を要するジョブは強制終了され るため、処理が失敗します。

予期せぬリサイクルの発生を禁止するために、特定の時間(例えば午前 2:00) にリサイクルイベントを発生させるよう に設定することをお勧めします。下記の手順に従って設定することができます。

アクション

1 IIS マネージャーで、[アプリケーション プール]をクリックします。直前の手順で作成したサイトと同じ名前のアプリケー ションプールを選択します。[操作]パネルで、[アプリケーション プールの編集] > [リサイクルの設定...]をクリックし ます。

接続			, II				操作
🔍 • 🔒 🖄 😫		ションノ	-11				アプリケーション プールの追
↓ ♥ ♥ スタート ページ ▼ ■ ♥ pm-iis (pm-iis¥mishimahr)	このページでは、アプリケー 付けられ、1つ以上のアフ	ション プールの	の一覧を表示およ	い管理することができます。 パリケーションを分離させます	アプリケーション プールはワーカー	・プロセスに関連	アノリケーション ノールの政 設定
アプリケーション プール	フィルター:	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	▼検索(G) -	□ すべて表示(A) ↓ グル-	・プ化: グループ化なし		アプリケーション プール タフ
> 🕘 Default Web Site	名前	状態	.Net CLR /(マネージドパイプライン	ID	アプリケーション	▶ 開始
> 🎨 processmining	DefaultAppPool	開始済み	v4.0	統合	ApplicationPoolIdentity	1	👶 リサイクル
	processmining	開始済み	v4.0	統合	ApplicationPoolIdentity	1	アプリケーション プールの編
							圖 基本設定
							リサイクルの設定
							1111111111111111111111111111111111111
							★ 削除
							アプリケーションの表示
		ソツ ビュー					
準備完了							



2	i. ii. iii.	[定期的な時間 [特定の時間(<u></u> [次へ(<u>N</u>)]をク	I (分)(I):]をアンチェックします。 5):]をチェックし、テキストボックスに「02:00」と入力します。 リックします。 アブゾケ-ションブールのリサイクル設定の編集 ? × レサイクル条件 「定間隔 「定期時な期間(分)(D: -定の要求数(B): 「定1000000000000000000000000000000000000
			メモリベースの最大値 (仮想メモリ使用量 (KB)(公): ガライベート メモリ使用量 (KB)(M): 前に戻る(P) 次へ(N) 終了(D)
3	i. ii.	[スケジュールさ [ランタイム リ!	れた時刻(ら)]にチェックが入っていることを確認します。 ケイクル イベント:]をすべてアンチェックします。 アグワトションプールのリサイクル紛充の運業 2 アプリケーションプールのリサイクル紛充の運業 2 アプリケーションプールのリサイクル特に、イベント ログ エントリを作成できます。このログを記録するリサイクル イベントを選択します。 アプリケーションプールのリサイクル特に、イベント ログ エントリを作成できます。このログを記録するリサイクル イベントを選択します。 マガリケーション プールのリサイクル特に、イベント ログ エントリを作成できます。このログを記録するリサイクル イベントを選択します。 マガリケーション プールのリサイクル パイント: マガロ (1947) マガロ (1947) アンケート スモリ (2041) アンテンド(2) 日本のなる (2061) 町 (1950) アンテンド(2011) 日本のなる (2011) 町 (1950) (1011) ヤンマント) 町 (1950) アング(102) 日本のなる (2011) 町 (1950) アントリ(1951) 日本のなる (1951)
4	[終	了(<u>F</u>)] をクリックし	ノます。IIS を再起動することで設定が適用されます。

UiPath™

6-2. IIS の要求フィルターの設定

IIS に対して 1 回のアップロード当たりの最大ファイルサイズは、既定では 30,000,000 バイト(およそ **28.6MB**)です。 28.6MB を超えるファイルをアップロードしたい場合は、IIS が許可するファイルの最大長を増やします。ここでは 1GB に設定 する手順を記載しています。



Ui Path[™]

56

3 [要求のフィルタリング設定を編集]ウィンドウが表示されます。[許可する最大長 (バイト)]フィールドに、許可する最 大値として例えば 1073741824 バイト(=1GB) を入力します。また、[ダブルエスケープを許可する]チェックボッ クスが選択されていることを確認してください。これによって、名前に空白文字を含むファイルであっても正常にアップロー ド/ダウンロードできます。

<参考>

 <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-server-</u> installation#installing-uipath-process-mining





本章では、UiPath Process Mining 20.4.x/20.6.x から 20.10.x へのバージョンアップ方法について解説します。

7-1. バージョンアップ

バージョンアップ作業時に IIS サイトを停止させる必要はありませんが、保存していない編集中の差分は作業によって消えてしまう可能性があります。事前に編集を保存しておいてください。

7-1-1. パッケージのダウンロード

次の手順に従って、インストールパッケージを取得し、バージョンアップの準備をします。

#	アクション
1	3-1 節を参考にしてインストールパッケージ(ZIP ファイル)をご用意ください。

7-1-2. Build のアップロード

ご用意いただいたインストールパッケージを UiPath Process Mining サイトにアップロードします。

#	アクション
1	[Superadmin]ページの[Builds]タブを開きます。
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Server data Status License
	Builds Name Date Active ExtractDIR 2020-07-07 10:45 Superadmin, Dispatcher
2	左上の (Menu)より [Upload build] を選択します。
	Workspaces Development data Released data Builds Server data Settings Superadmin users Status License Builds Upload build. Date Active



3	以下の画面が表示されたら、先ほ ップロードします。 	どダウンロードしたパッケ <i>ー</i>	ジ(UiPathProce	essMining-20.6.1.zip	っ)を選択しア
	Upl	oad File		×	
		Click here to browse your computer	Or drag and drop a anywhere here	a file	
			ок	CANCEL	
4	選択したパッケージがアップロード。 20.10.2.zip)を 右クリック し [A a	されたのを確認します。そ ctivate as superad	その後アップロードし† min]を選択します。	たファイル(UiPathProd	cessMining- Welcome *sa
	Workspaces Development data Releases Relea	sed data Builds Server data Setti	ngs Superadmin users Status	s License	
	■ Builds Name Date UiPathProcessMining-20.6.1 2020-08-17 12:22 ExtractDIR 2020-07-07 10:45	Active			
		elete unused builds			
5	以下の警告が表示されます。 [YE データは消去されます。	: S] を選択すると全ての二	Lーザーはログオフし、	、ユーザーによって編集さ	れた未保存の
	w	arning		×	
		Changing the disp (including yoursel any user will be lo Continue anyway?	atcher will log off all u [:]). Any unsaved work l st.	users by	
			YES	NO	

Ui Superadmin			Welc
Workspaces Development da	ta Releases Rele	eased data Builds Server data Settings Superadmin users Status License	
■ Builds			
Name	Date	Active	
UiPathProcessMining-20.6.1	2020-08-17 12:22	Superadmin, Dispatcher	
ExtractDIR	2020-07-07 10:45		

<参考>

- <u>https://docs.uipath.com/installation-and-upgrade/lang-ja/docs/process-mining-updating-</u> uipath-process-mining



7-2. インストールしたバージョンの使用

以下の手順で Workspace をインストールしたバージョンで使用します。

	Ui Superadmin										Welcome
	Workspaces Development data	Releases	Released data	Builds	Server data	Settings	Superadmin users	Status	License		
	≡ Workspace: test1 -									r1 @ tes	st (mvlocal:artiomtverdov
	Files		Status								Build: No
	BasicConnector - TwoFiles (5).mvp	р	Added								
先	もほどアップロードしたハ	<u>(ッケー:</u>	ジを選択	します	•						
先	もほどアップロードしたハ	パッケージ	ジを選択	します	0						
	もほどアップロードしたハ	パッケージ	ジを選択	します	0						
先	もほどアップロードしたハ uil Succedais	<u>የ</u> ምታ-5	ジを選択	します	0						
先	もほどアップロードしたハ Ui Superadmin	パッケーミ	ジを選択	します	o						Welcome *
5,500	もほどアップロードしたハ Ui Superadmin	የምታ-5	ジを選択	します	0						Welcome *
先	ちほどアップロードしたハ しi Superadmin Workspaces Development data	パッケー: Releases	ジを選択 Released data	します	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License		Welcome *
先	もほどアップロードしたハ しi Superadmin Workspaces Development data	ペッケー Releases	ジを選択 Released data	します Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License		Welcome *
先	もほどアップロードしたハ Ui Superadmin Workspaces Development data	ペッケーラ Releases	ジを選択 Released data	します Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov.
先	E(まどアップロードしたハ U) Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1	パッケー 注 Releases	ジを選択 Released data	します. Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov.
先	Eほどアップロードしたハ Ui Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1 Files	『ッケー: Releases	ジを選択 Released data Status	します Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	rî @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov. Build: Non
先	Eほどアップロードしたハ Ui Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1 ~ Files	ペッケー: Releases	ジを選択 Released data Status	します. Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ test	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov Build: Nor
先	E(ほどアップロードしたハ Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1 Files ■ BasicConnector - TwoFiles (5).mvp	ペッケー: Releases	ジを選択 Released data Status Added	します. Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov Build: Nor UPathProcessMining-20.
先	E(ほどアップロードしたハ Ui Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1 ~ Files ■ BasicConnector - TwoFiles (5).mvp	ペッケー: Releases	ジを選択 Released data Status Added	します Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov. Build: Non UiPathProcessMining-20.1 ExtractDIR
先	E(まどアップロードしたハ U) Superadmin Workspaces Development data ■ Workspace: test1 ~ Files ☑ BasicConnector - TwoFiles (5),mvp	パッケー: Releases	ジを選択 Released data Status Added	します. Builds	o Server data	Settings	Superadmin users	Status	License	r1 @ tes	Welcome * t (mvlocal:artiomtverdov. Build: Non UIPathProcessMining-20. ExtractDIR None

以上

Ui Path[™]